



発行責任者 齋藤隆靖 編集責任者 滝沢寿隆

2023年1月15日号

平和 働き、生活できる

人権 労働条件を獲得しよう

環境

ホームページ



メール



<http://unionpeace.main.jp/>

info@unionpeace.main.jp

ユニオンネット平和センター（略称：ユニオン平和）

〒101-0048 東京都千代田区神田司町 2-15-9 武蔵野ビル 2F 労働相談室気付

TEL 070-6576-2071

FAX 03-5577-7263

憲法9条の危機—訴え続けよう

新しい年を迎え、コロナ禍から4年目となりますが、未だ収束の目途は見いだせていません。特に第8波は重症化することは弱いものの、感染力が強いコロナとインフルエンザの同時流行が懸念されています。

昨年の2月のロシアによるウクライナへの軍事侵攻で世界の状況は一変しました。特に日本の安全保障に関する国民の意識は大きく変化した感があります。その様な状況のなかで、岸田政権は昨年12月、日本の安全保障政策を大転換させる「安保3文書」を閣議決定し、「敵基地攻撃能力（反撃）の保有」を明文化しました。これは日本が国是としていた「専守防衛」を根底から覆し、憲法の前文と9条を放棄、否定するもので、私たちは断じて認める事はできません。しかもこの様な重要な事を、国民の十分な議論もなしに、臨時国会終了後の閣議で決めるなどという事は、まさに国会無視、憲法違反、いやクーデターと言わざるを得ません。さらに許せないのは「GX（脱炭素社会）実現にむけた基本政策」では、原発の運転期間の延長と新增設まで踏み込んで決定しました。

何の政治理念を持たない岸田首相は、何もしないが、たまに決断すると失敗ばかりしています。安倍元首相の国葬問題もしかりで、彼は総理大臣を続けることだけが目標で、自己保身のためには、アメリカや財界のいいなりで、歴代の首相のなかでも、より悪質だと言えます。今月から通常国会が始まりますが、立憲野党には厳しく追及する事を期待するものです。多くの国民は、政府、マスコミによって「台湾有事は日本の有事」「北朝鮮はミサイルを発射する怖い国」と誘導、扇動され、「防衛費増額は賛成だが、増税は反対」という様に、本質の議論からそらされています。戦争は米軍や自衛隊がするもので自分には関係がないと思っている様に見えます。元内閣官房副長官補（自衛官出身）の柳沢協二氏は、「本来の国防とは国民の命を使って、国民の命より重要なもの—国家主権や国家体制—などを守るものです。国防の本質は国民の命を『守る』ことではなく、国民の命を『要求』することにある」と指摘しているように、黙っていたら国に殺されます。誕生から75年、人間だと後期高齢者となる憲法9条がまさに危機にあります。そのことをあらゆる機会を通じて訴え、それに抗する体制を構築するしかありません。ある人が「22年はろくでもない年だった。今年もろくでもない年になりそうだ」と書いていましたが、そうならないよう頑張ろう。

記：滝沢寿隆

平和・人権・環境



12.16 安保関連3文書 官邸前緊急行動

12月16日、「安保関連3文書」、閣議で勝手に決めるな！12・16官邸前緊急行動が、首相官邸前で行われた。憲法9条を壊すな！実行委員会などの呼びかけである。



官邸前

8時になると首相官邸前には、続々と「軍拡反対」を叫ぶ労働者、市民が集まってくる。参議院選で公約に出さなかった軍事費増強に「自民党劇場」が始まり、安倍派議員を中心に、「正義の使者」に扮して岸田攻撃！しかし、これらは、



菱山さん



官邸前

響き、官邸前の抗議会場は労働者、市民で埋め尽くした。

官邸前集会は、菱山南帆子さんの司会で開会、主催者挨拶を高田健さん、立憲野党からは、山添拓議員（共産党）、福島瑞穂議員（社民党）、竹田聖人（日本山妙法寺）、山口菊子さんが訴えをされ、300人が参加した。



官邸前

12.19 JAL不当解雇12年 大企業の横暴を許さない!

12月19日、JAL不当解雇(2010年12月31日)から、12年が迫る中、JAL本社前で早期解決を求める連続抗議集会が開かれた。



JAL本社前

集会は、鈴木客乗団長の司会で始まり、石賀多鶴子組合員からは、前日の母親大会の報告を含め、「岸田政権の下で大軍拡が進み、憲法が危機的状況にあります。平和でなければ航空産業の発展はない。平和憲法を守れ、人権を



鈴木さん

JAL本社前

守れと声を上げてきます。JALは安全や労働条件改善のために職場の人権を守り声を上げてきた組合員を、労働組合を潰すため解雇を強行しました。私たちが解雇反対の行動を最高裁は憲法28条の下で会社の訴えを棄却しました。私たちは大企業の横暴を許さずJALは争議の全面解決を行うようご支援をお願いします。」と訴えられた。

最後に、山崎書記長から、「私たちは解雇されて2ヶ月後に、当時の稲盛社長が答弁しました。『本当は解雇しなくても良かった。だけど解雇を公表したから後戻りはできない。解雇を言ってしまったものはやらなくては』と酷いものです。この解雇が有効だったとした裁判所を徹底的に追求します。私たちは諦めず嫡々を反撃に向かっています。解決のために頑張ります。」と訴えられた。



JAL本社前

日通無期転換逃れを許さない闘いにご支援を 最高裁での公正審理・判決を求める署名に協力願います

日本通運の無期転換逃れに対する闘いは、2022年11月1日に東京高裁で不当判決を出されたことにより、最高裁での争いとなります。

1月10日には、最高裁への「上告受理申立理由書」を提出します。内容は、一審の東京地裁判決は、「不更新条項」を含む契約書にサインをただけでは、労働者が自由な意思でサインをしたとはいえ、雇用継続の期待は消えていないという判断でした。しかし、全日通労組が業務失注など説明したはずであり、期待は消えているという不当判決でした。

では、11月1日の東京高裁がどのような判決であったかということです。「不更新条項」に対する東京地裁で示した判断基準を削除し、判断理由を示さずに期待が消えていると断定しています。更に、全日通労組が説明したということに関しては、全日通労組役員が証人出廷を拒否したことから、証拠として扱わないことがはっきりしています。しかし、東京高裁は一審の都合の悪い箇所は削除し、期待が消えたという結論ありきの判決をしました。

最高裁では、東京高裁が削除した「不更新条項」に対する判断基準を示させ、全日通労組の主張が消えた事実から、一審の誤り及び労働契約法18条の潜脱についても正していく考えです。

そのために、原告の頑張りを支え、最高裁に公正な判決を求める署名を署名用紙とネット署名での賛同を併用して世論に訴えていく考えです。

日本通運が行った無期転換逃れの犠牲となった原告の闘いも5年になろうとしています。最高裁での正念場の闘いとして署名用紙とネット署名にご支援をお願い致します。

- 1 名称：最高裁での公正審理・判決を求める「署名」
- 2 締切：一次 2023年2月28日 二次 2023年3月31日
- 3 提出先：最高裁判所
- 4 署名の集約先：ユニオンネットお互いさま 委員長 峰岸亨
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-15-9 武蔵野ビル NPO労働相談室内
TEL 070-6576-2071 FAX 03-5577-7263 メール info@otagaisama.com



change.org ネット署名 に協力願います 寄付はしなくても賛同可能です。
ネット署名の手順— 1:名前とメールアドレスを記載する、2:賛同をクリックする
3:ChangeORGからメールが届くのでそのメールの認証をする
これで完了! ※スマホ等QRコードからも署名できます
署名アドレス <https://chng.it/KycNbFMm6L>
賛同者が多いほど、閲覧しやすくなりますので、よろしくお願いします。

※ 恐縮ですが、カンパのお願いもしております。よろしくお願いします。

振込先：郵便振替 0180-1-561308

通信欄が無記載の場合は「日通闘争カンパ」と記載願います。



辺野古新基地を作らせない署名を オール沖縄会議

オール沖縄会議の署名拡大に向けて、オール沖縄会議が1月7日(11時～辺野古ゲート前)に請願署名実行委員会結成集会を開催しました。署名行動に各地で取り組みましょう。

沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック

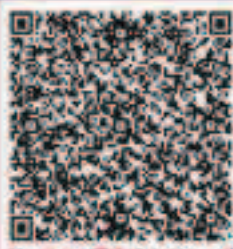


「辺野古新基地建設の断念を求める」

3/11迄

提出先が違ふ2種類とも署名を

国会請願署名・オンライン署名



<https://all-okinawa.jp>

オンライン署名はQRコード 国会請願署名はホームページの用紙で

辺野古新基地を造らせないオール沖縄会議

請願署名実行委員会結成集会

11時～ 辺野古ゲート前

辺野古ブルーアクション
新宿スタンディング

沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック

11時～ JR 新宿駅南口前

1月7日(土)

ユニオン平和に参加しましょう

ユニオン平和は、フォーラム平和・人権・環境に加盟しているユニオンの集合体です。平和・人権・環境に係わる諸課題の理論・情報・行動を発信していきます。

加入は、団体、サポーター会員として、個人単位での加入もお願いしています。

是非ご参加ください。

会費 一年会費

団体：一口 1000円

個人：一口 1000円

※団体個人とも、可能な方は複数口お願いします。

※サポーター会員証を発行しています

平和・人権・環境